

1 以下の議論における間違いを指摘せよ .

$$a_1 = 4, \quad a_{n+1} = a_n^2 - 6 \quad (n = 1, 2, 3, \dots) \quad (1)$$

で定まる数列 $\{a_n\}$ を考える .

まず , 全ての自然数 n に対して

$$a_n \geq 4 \quad (2)$$

が成り立つことを示す . 実際 , $n = 1$ のときは $a_1 = 4$ より明らか . また , $n = k$ のとき (2) 式が成り立つと仮定すると , $a_k \geq 4$ より , $a_k^2 \geq 16$. それゆえ ,

$$a_{k+1} = a_k^2 - 6 \geq 16 - 6 = 10 \geq 4$$

となり , $n = k + 1$ のときにも (2) 式が成り立つ . したがって , 数学的帰納法により , 任意の自然数 n に対して (2) 式が成り立つ .

次に , この数列 $\{a_n\}$ の極限を α としよう . すなわち ,

$$\alpha := \lim_{n \rightarrow \infty} a_n \quad (3)$$

とする . (2) 式において $n \rightarrow \infty$ とすると , $\alpha \geq 4$ となり , 特に

$$\alpha \geq 0 \quad (4)$$

が成り立つ . 一方 , (1) 式において $n \rightarrow \infty$ とすると , $\alpha = \alpha^2 - 6$ となり , この 2 次方程式を解くと $\alpha = -2, 3$ が得られる . これら 2 つの解のうち , 条件 (4) 式を満たすのは $\alpha = 3$ のみである .

以上のことから , (1) 式で定まる数列 $\{a_n\}$ の極限は

$$\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 3$$

となる .